

【月刊HMレポート：Vol. 259】 2023年4月号

【成果を出す組織を作るマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



単に“人を雇う”という発想に留まらず 協業可能な独立者育成を視野に入れる意味

◆◆◆ 独立志向者の背中を押す独立支援型経営の狙い ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|--------|
| 【1】社外での人的な関係が新たな事業発想を生む源 | …… 1 分 |
| 【2】雇用関係より相互メリットが出たグループ形成 | …… 2 分 |
| 【3】先々辞めて行く従業員が新たな提携先になる？ | …… 3 分 |
| 【4】人の意識変化の中で雇用者側に生まれる可能性 | …… 4 分 |
| 【5】従来型の雇用関係にこだわる必要が薄れ始めた | …… 5 分 |

企業で働く“従業員意識”が大きく変化して来た中で、今後の経営には、どんな対応が求められるのでしょうか。ただ、今日求められているのは“対抗”的な姿勢ではなく、むしろ『従業員の意識変化が、自社の事業活動上でメリットになり得るよう、事業や組織の体制自体の“変更”あるいは“調整”を考えることではないか』と指摘する経営者がおられるのです。

業界事情にもよるでしょうが、組織経営も守り姿勢をとるよりも、積極的に昨今の潮流に乗る姿勢へと動き出すべきなのかも知れません。



金子経営労務管理事務所

TEL : 04-2944-3895

FAX : 04-2944-3627

Mail : info@office-kaneko.net

URL : <http://www.office-kaneko.net>

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。